

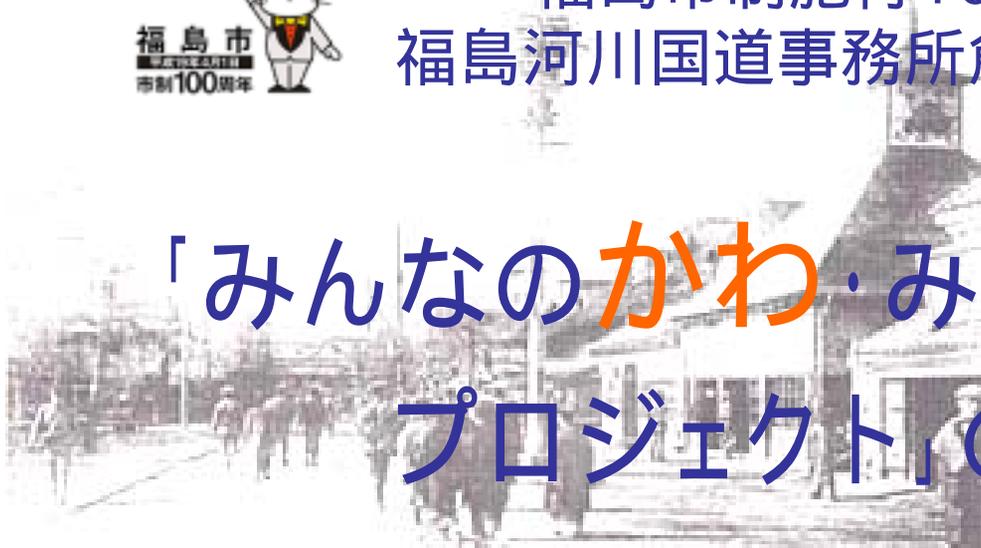


福島市制施行100周年
福島河川国道事務所創設88周年

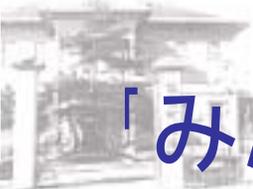


福島河川国道事務所

「みんなのかわ・みんなのみち プロジェクト」の概要



福島河川国道事務所



福島河川国道事務所

「みんなのかわ・みんなのみち プロジェクト」のコンセプト

「かわ」や「みち」は、みんなのものです。
このプロジェクトを通じて、
そのことを再確認してもらえれば・・・。
そんな思いから、このプロジェクトを始めることにしました。

過去を振り返り
過去に学ぶ

今を
見つめる

将来を考える
将来に託す



「みんなのかわ・みんなのみちプロジェクト」の主な取り組み

過去を振り返り 過去に学ぶ

福島河川国道事務所
等で実施するもの

古のみち「万世大
路」ウォーキング
(仮)

“隈畔”再オープン
& 船下り実験
セレモニーの開催

「ふくしまの街道
に行く」写真展(仮)

土湯峠の歴史展(仮)

荒川ミュージアム構想(仮)
歴史的治水施設の利活用計画
を策定

福島市施行100周年
事業等と連携して実
施するもの

平和通り時計塔
復活
「福島セレナーデ」
再現

福島河川国道の歴
史
「88年写真館」

今を見つめる

福島河川国道事務所
等で実施するもの

阿武隈川資料館
の通年開館

荒川周遊路整備

環境に優しい
ふくしまプロジェクト
(仮)

～ 県都福島の清流～
ふるさとの川・荒川に親しむ
旬間(仮)

博士誕生！
「第1回あぶくま川検定」

道路ふれあい月間

福島市施行100周年
事業等と連携して実
施するもの

荒川フェスティバル

将来を考える 将来に託す

福島河川国道事務所
等で実施するもの

ぼくたち・わたしたちの
みらいの道路展(仮)

福島西道路PI
プロジェクト
オープンハウス(仮)

街と道の
フェスティバル
inふくしま

荒川遊砂地周辺
整備(仮)

阿武隈川カヌー
駅伝(仮)

福島市施行100周年
事業等と連携して実
施するもの

マイロードネット
ワークふくしま
身近な道路を彩り
の空間へ

花植栽活動

過去を振り返り、 過去に学ぶ。

古のみち「万世大路」 ウォーキング(仮)

現在の国道13号栗子ハイウェイ完成まで使われていた万世大路。市民のみなさんと歩きながら、「古のみち万世大路の魅力」を再発見します。

また、現在工事の進められている東北中央自動車道の紹介を通じて、万世大路～栗子ハイウェイ～東北中央自動車道への歩みを学びます。

時期：10月頃予定

“隈畔”再オープン＆ 船下り実験セレモニーの開催

福島県庁に隣接する阿武隈川河岸は、古くから政治・経済の中心地として、川と密接に関わってきた地区であり、現在でも「隈畔(わいはん)」として地域の方々にも親しまれています。今般、かつての福島城壁を想わせる隈畔の石積護岸補修が完了しましたので、福島市で実施する「舟下り実験」とあわせて、オープニングセレモニーを行います。

当地区では、福島市制施行100周年を記念して、地域の方々と連携しながら、花壇も整備されたことから、地元町内会等への「花壇の引継式」も行うこととしております。

時期：4月14日

「ふくしまの街道を行く」 写真展(仮)

福島市内に残る街道の写真展を開催します。今日も残る市内の街道を通じて、先人達が歩んできたふるさとの「みち」を再発見します。

時期：未定

福島河川国道事務所等で
実施するもの

福島市制施行100周年
事業等と連携して実施す
るもの

土湯峠の歴史展(仮)

福島と会津を結ぶ土湯峠。人々は800余年もの昔からこの峠を往来してきたという記録が残されています。

その後、昭和56年度から本格的な道路改築事業に着手し、様々な困難を乗り越え、平成17年に全線開通を迎えました。

土湯道路改修のパネル展等を通じて、街道時代から現在に至る土湯峠の歴史を振り返ります。

時期：未定

荒川ミュージアム構想(仮)

歴史的治水施設の利活用計画を策定

荒川流域には、古くから砂防堰堤、霞堤、水防林などが整備され、土砂災害や洪水被害の軽減を図ってきております。

これらの治水施設が都市近郊に現存している事例は少なく、その歴史的な価値は高く評価されております。

これらの歴史的施設は、貴重な地域資源であるため、地域活動団体と行政とが連携して、福島市民家園や四季の里等の各種交流拠点と併せた利活用計画を作成し、河川・砂防事業に対する理解の向上、地域観光の推進並びに活性化を図ります。

時期：10月頃予定

平和通り時計塔復活 「福島セレナーデ」再現

昭和55年に設置された平和通り時計塔から奏でられていた「福島セレナーデ」。しかしながら、平成10年の地下駐車場工事の影響で、時計塔は、撤去されたままとなっていました。この度、古閑裕而記念音楽祭にあわせて時計塔をリニューアル。平和通りに「福島セレナーデ」の調べを復活します。

時期：11月頃予定

福島河川国道の歴史 「88年写真館」

大正8年に事務所が設立されてから、今日に至るまでの福島の「かわ」「みち」を、当時の写真から振り返り、社会資本整備の変遷と地域との関わりををご紹介します。

時期：未定

今後内容等追加変更する場合があります

今を見つめる。



阿武隈川の白鳥

阿武隈川資料館の通年開館

白鳥の飛来時期にあわせて「あぶくま親水公園」に冬期間設置している「おかべ水辺のふれあい館」を、冬期以外には荒川の桜づつみ公園に移設して開館し、年間を通じて多くの方々に阿武隈川の自然を感じていただきます。
時期：6月頃予定

荒川周遊路整備

多くの方がウォーキングやサイクリング等を楽しんでいる荒川堤防。分断されている箇所を解消し、連続性を確保します。今後はより多くの方がウォーキングやサイクリングなどを楽しめる空間に生まれ変わります。
時期：未定

環境に優しい ふくしまプロジェクト(仮)

過度に自動車に頼り過ぎない都市「ふくしま」を目指し、車からバス・自転車・徒歩など、市民の自発的な行動の変化を促す運動を展開します。市民の皆さんと様々なコミュニケーション活動を通じて、環境に優しい都市「ふくしま」を目指します。
時期：未定

福島河川国道事務所等で
実施するもの

福島市制施行100周年
事業等と連携して実施するもの

～ 県都福島の清流～

ふるさとの川・荒川に親しむ旬間(仮)

期間中に行うさまざまなイベントを通じて、ふるさとの川・みんなの川～荒川～に親しんでいただく機会を提供します！

(期間中の主なイベント)

記念ポスター掲示/イベント「荒川クリーンアップ大作戦」

ふるさとの川荒川シンポジウム

荒川大学開校式・歴史探訪ウォーキング

時期：6月下旬～7月上旬頃を予定

博士誕生！「第1回あぶくま川検定」

阿武隈川に関するさまざまな問題(地名、自然、歴史、文化、産業など)を解く「あぶくま川検定」成績優秀者は博士として表彰します！地域の皆さんの阿武隈川への関心を深め、あぶくま川流域の魅力を紹介できる人材を育てます。

時期：未定

道路ふれあい月間

道路ふれあい月間期間中、道路展や清掃活動等の道路ふれあい月間の行事を通じて、道路への理解・関心を深めます。市制100周年の今年は、例年に加えて規模を拡大した取り組みを検討中です。

時期：8月予定



阿武隈川塾

荒川フェスティバル

広く市民にふるさとの川・荒川と親しみ、同時に環境保全の大切さを理解して頂くことを目指して実施されるイベントに併せ、福島市と合同で河川・砂防事業の大切さをPRするブースを設置します。

また、四季の里から一気にレンタサイクルで荒川を下る「爽快荒川下り」等、荒川を身近に感じられる行事も新たに実施します。

時期：5月12日

今後内容等追加変更する場合があります

将来を考える・ 将来に託す。



西道路PIプロジェクト
オープンハウスの様子

ぼくたち・わたしたちの

みらいの道路展(仮)

市内の小学生に「こんな道路があったらいいな」「こんな風に道路を使いたいな」など道路への想いを絵に描いてもらいます。子供達の夢が詰まった「未来の道路の絵」を通じて、将来を担う子供達が「ぼくたち・わたしたちのみち」への想いを深めます。

時期：未定

福島西道路PIプロジェクト

オープンハウス(仮)

福島西道路PIプロジェクトの経緯、計画の紹介、今後の進め方等、広く市民の皆さんとコミュニケーションするオープンハウスやパネル展を開催します。市民の皆さんと一緒に取り組んできたPIプロジェクトの総括です。

時期：未定

街と道のフェスティバルinふくしま

福島、相馬、米沢の各商工会議所が連携して実施している「街と道のフェスティバル」に今年も参加します。100周年の今年は・・・。

時期：10月頃予定

荒川遊砂地周辺整備(仮)

昨年度完成した荒川遊砂地砂防堰堤とその周辺において、皆様にもっと水に親しめる空間となるような整備を進めるとともに、堰堤周辺が美しい水と緑のオープンスペースとなるように地域の方々と話し合いながら植樹を行います。

時期：未定

福島河川国道事務所等で
実施するもの

福島市制施行100周年
事業等と連携して実施す
るもの

阿武隈川カヌー駅伝(仮)

福島市と阿武隈川河口までのカヌー駅伝を開催します。駅伝形式で途中河岸に立ち寄りながらカヌーで川をくだります。大人から子供まで楽しく遊びながら参加し、ふだんとは違った形で川と親しみ、自然との共生や未来の阿武隈川について考えていきます。

時期：未定

マイロードネットワークふくしま 身近な道路を彩りの空間へ

国道沿線の歩道などを対象に、花や緑による彩りの空間づくりを進めます。花の植栽や種植えは、歩道に面した企業や居住者の発意によるものとして、一人一人の工夫による小さな演出がみどころです。主体的な緑化によって、沿線企業や住民が「みんなのみち」の想いをもっていくことを期待します。取り組みは、国道4号の仲間町界隈からスタートし、徐々にネットワークを広げていきます。

時期：4月頃～

花植栽活動

福島市が実施する「ふくしま花のまちづくり事業」と連携した河川環境整備を行うほか、腰浜地区において既存の護岸を活用し、年間を通じて楽しめる花植栽を行います。また、国道4号の伏拝、鳥谷野地区への花植栽も実施しています。

時期：4月頃～

今後内容等追加変更する場合があります